

だれにも当てはまる日常のできごとを

人間味のある、あるがままの目でユーモラスに綴る

Cl diary #51

むーらん



5月18日（月）

仕事から帰ると、2匹いるねこのうち、白い子の姿がみえない。ひょっとして…とトイレのドアを開けるとずぶ濡れになったねこがいた。朝からずっとトイレにいたのだ。また、ねこを閉じ込めてしまった。以前、お風呂場に閉じ込めてから注意していたつもりだったのに。今朝は時間がなくて慌てて家を出たことを思い出す。ごめんね。これからはねこの姿を2匹ともしっかりと確かめてから家を出ようと思う。

5月23日（土）

本屋さんで、お金を払おうとすると、お店の人が慌てている。つり銭を出す機械が故障したみたい。私の職場の税金の窓口でも同じような機械を使っているが、そんな様子を見ていると、私が窓口当番のとき、もし故障したらどうしようと、取り越し苦労をしてしまう。もし故障したら、その時になすべきことをするだけなのだが…。

5月25日（月）

棚の上に税金の納付書が一枚出しっぱなしになっていた。こんなところに置いたらだめなんじゃないかとちらっと思ったけれどそのままにしてしまった。するとそのあとすぐ他の人が「この納付書、誰か、知りませんか？」と皆に声をかけていた。なすべきことをすぐにやらなかった私。反省…。

5月29日（金）

マンションの管理組合にアンケートを今日中に出さないといけなくて、朝から「アンケート、アンケート…」とそのことばかり考えていた。おかげでアンケートは忘れず投函したのだが、外に出たら雨がざあざあ降っていて、しまった！傘を忘れた！上の階でも雨が降っていることには気づくはずなのにね。

6月1日（月）

4月に今の職場に異動してから、必死に使い方を覚えている、税金を管理するコンピュータシステム。でも前の席の人が、来年には違うシステムに変わると話していた。「本当ですか？せっかく今、一所懸命に覚えているのに！」と私。でも来年変わろうと変わるまいと、今はこのシステムを覚えなくてははいけない。

6月13日（土）

車のエアコンがずっと故障していたので、車検のついでに修理してもらうことになり、一週間ほど車が「入院」してしまった。母が、今、車がないことをすっかり忘れて、病院に送っていったと電話をかけてきたが、どうしようもない。母も私も、普段からいかに車に頼り切っていることか。

6月17日（水）

今日は、家に着いたとたん大雨が降ってきて、幸運だったなと思う。私は家を出たとたん雨が降るということが多いと思うが、それは単に不運をよく覚えているだけで、今日みたいに逆の場合はすぐに忘れて

しまっているのだろう。それに、雨が幸運か不運かも人によって変わるだろうし。

6月26日（金）

職場の同じ係の女性が病気で休まれてから2週間ほどたった。彼女の休みが長くなりそうなことがわかったとき、上司に言われて、彼女の仕事を私が代わってすることになった。この2週間大変だったけれど、わからないときは、相談に乗ってくれた同じ係の人たちのおかげで、いつもの仕事とは違う新しい仕事を覚えられた。今回のことがなかったら、他の人がどんな仕事をしているかずっと知らないままだっただろう。いい経験ができたと思う。（滋賀県滋賀郡CLインストラクター）



[➡ 目次へ戻る](#)